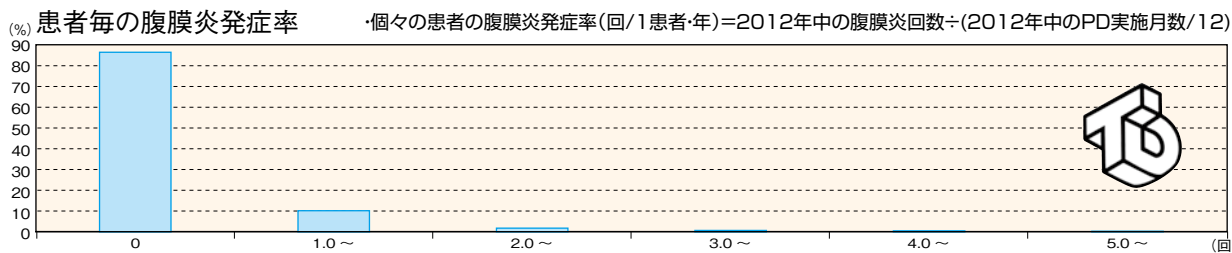
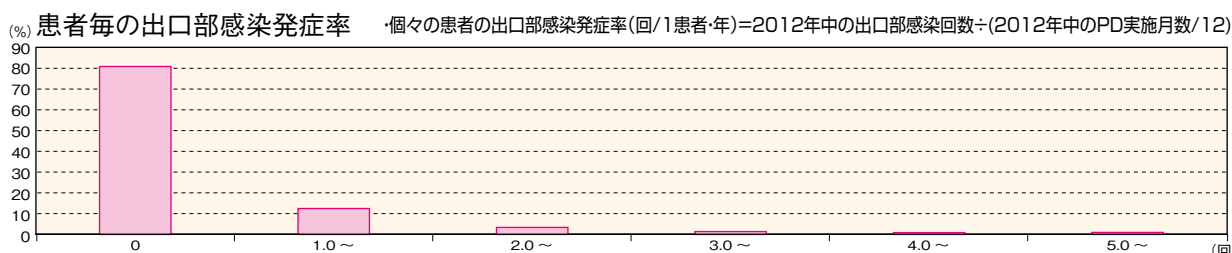


3) 腹膜透析調査

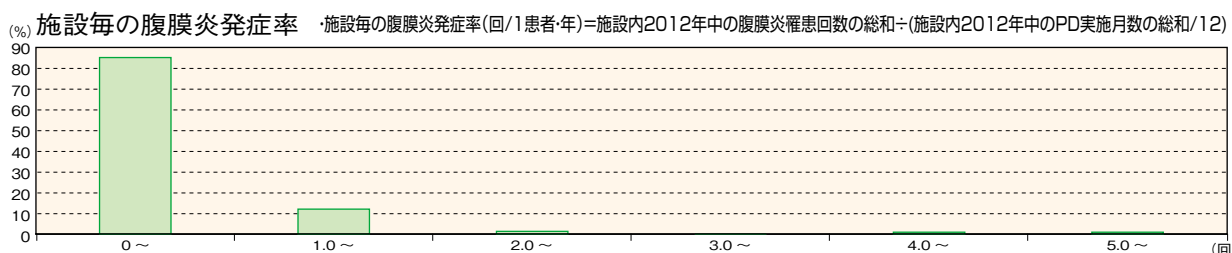
(6) 腹膜炎、出口部感染 (図表36)



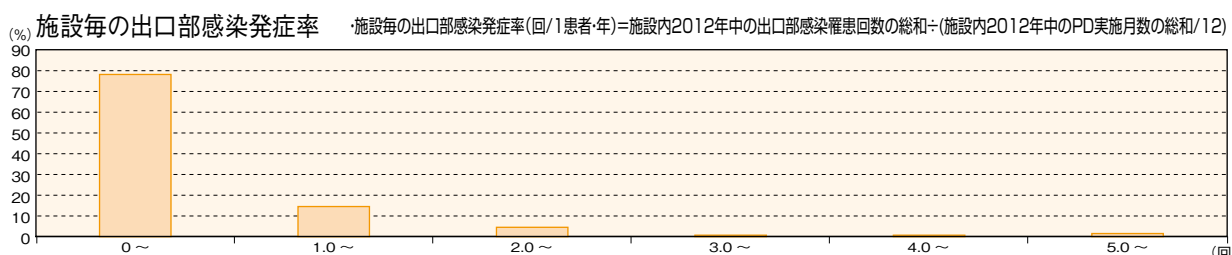
腹膜炎発症率 (回/1患者・年)	0	1.0~	2.0~	3.0~	4.0~	5.0~	合計	不明	記載なし	総計	平均
人数 (%)	3,616 (86.5)	427 (10.2)	74 (1.8)	30 (0.7)	19 (0.5)	14 (0.3)	4,180 (100.0)	4	3,142	7,326	0.21



出口部感染発症率 (回/1患者・年)	0	1.0~	2.0~	3.0~	4.0~	5.0~	合計	不明	記載なし	総計	平均
人数 (%)	3,361 (80.9)	518 (12.5)	141 (3.4)	57 (1.4)	36 (0.9)	40 (1.0)	4,153 (100.0)	31	3,142	7,326	0.36



腹膜炎発症率 (回/1患者・年)	0~	1.0~	2.0~	3.0~	4.0~	5.0~	合計	記載なし	総計	平均
施設数 (%)	198 (85.0)	28 (12.0)	3 (1.3)	0 (0.0)	2 (0.9)	2 (0.9)	233 (100.0)	285	518	0.24



出口部感染発症率 (回/1患者・年)	0~	1.0~	2.0~	3.0~	4.0~	5.0~	合計	記載なし	総計	平均
施設数 (%)	210 (78.1)	39 (14.5)	12 (4.5)	2 (0.7)	2 (0.7)	4 (1.5)	269 (100.0)	250	519	0.38

集計対象：腹膜透析単独患者

解説

腹膜炎に関する調査には4,180名から回答が得られた。腹膜炎発症率は平均0.21回/1患者・年であった。2012年中に1回も腹膜炎を発生していない患者が3,616名(86.5%)、1回以上2回未満発症した患者が427名(10.2%)、2回以上発症した患者は137名(3.3%)であった。腹膜炎発症率を施設レベル(有効回答233施設)で算出すると施設毎の腹膜炎発症率は平均0.24回/1患者・年であった。

出口部感染に関する調査には4,153名から回答が得られた。出口部感染発症率は平均0.36回/1患者・年であった。2012年中に1回も出口部感染を発生していない患者が3,361名(80.9%)、1回以上2回未満発症した患者が518名(12.5%)、2回以上発症した患者は274名(6.6%)であった。出口部感染発症率を施設レベル(有効回答269施設)で算出すると施設毎の出口部感染発症率は平均0.38回/1患者・年であった。